



堀切さんの1日のスケジュール

9:00 起床

目覚ましは携帯のアラームで。朝はかなり弱いです。

10:00 支度・インターネット

化粧はチャチャッとできるほう。音楽を聞きながらインターネットで情報収集します。

11:30 食事

朝は食欲がないのでいつもランチ。

12:00 出勤

i-pod を聞きながら出勤。音楽は欠かせません。途中でコンビニに立ち寄るのが日課。



財布、お母さんからの贈り物。

13:00 始業

仕事内容はメールチェック、電話対応、業務管理、スケジュール管理など。

18:00 終業

残業はほとんどありません。

19:00 ショッピングリサーチ

仕事帰りに駅近くの雑貨店に立ち寄り。服のお店や書店にもよく足を運びます。

20:30 帰宅

夕食をとり、入浴。

22:00 「まったりタイム」

本や雑誌を読んだり、音楽を聞いたり、日記も書きます。

25:00 就寝

深夜アニメを録音予約してから就寝。



自宅のお気に入りスポット。

堀切さんは多くの女の子が思っていた「あったらいいな」を、自分でかなえようとしています。



スクールのテキストと開業企画書。最終日にプレゼンを行った

そんな堀切さんが、自分のお店を持つと決意したのは、24歳の時でした。きっかけは1通のメールマガジン。雑貨店の経営が学べるスクールから届いた説明会の案内でした。「それまでもチェックしていたメールマガジンでした。つとめていた頃は、雑貨は趣味と割り切っていたので読むだけでした。それがちょうどレゴ社をやめた頃に届い



愛用の化粧ポーチ。最近は食べ物のモチーフがお気に入りだそう

生まれ育った街に かわいい雑貨屋さんを開きたい



スクールの先輩のお店で。ディスプレイの授業で訪れたことも

「以前は開業さんがどんな役割なのかもよくわからなかったんです。でも講習を受けて、商品がお店で売られるまでの流れを具体的に理解できました」
開業や経営について学ぼううちに、これまでの「お客さん目線」から「経営者の視点」を持つようになったそうです。
授業の一環で雑貨作家などのイベント、デザインフェスタを視察したこともありました。想像以上に大規模な見本市だったのでビックリしたそうです。多くのクリエイターが出演していて、これま



音楽が大好き。aikoが好きで、将来目指したい女性だとか

スクールを修了し、今は開業資金をがんばって用意しているところ。仕事帰りや休日には雑貨店を巡り、書店に立ち寄りながらターゲット向けのティーン誌などをじっくりチェックしています。3、4年後にポップでキュートな品物でいっぱいのお店を、生まれ育った街に出店するのが目標です。「中高生の頃、近くにかわいいお店がなかったから」
堀切さんは多くの女の子が思っていた「あったらいいな」を、自分でかなえようとしています。

かわいい雑貨と雑貨店が大好き！

雑貨店をオープンするために準備中の堀切さん。もちろんショッピングリサーチは欠かせません。「こういう商品を扱っているのか、店員さんの対応などもリサーチしています。どんな包装紙を使っているのかも気になりますね」

出かけていったんですよ。「雑貨屋さん、かわいい商品で溢れていて、すてきなBGMが流れていて……全部大好き。いるだけで幸せになります！」

「……ちょっと参加してみようかなって思ったんです」
スクールで雑貨店経営のノウハウを学ぶ

「自分がどんなお店を出したいのかを発表できて感慨深かったです。他の受講者のプレゼンもすごく勉強になりました」
スクールに入ったことは、夢を現実にする大きな一歩になったようです。

「自分がどんなお店を出したいのかを発表できて感慨深かったです。他の受講者のプレゼンもすごく勉強になりました」
スクールに入ったことは、夢を現実にする大きな一歩になったようです。



Entrance 7

雑貨店オーナー(開業準備中)

Horikiri Miyuki
堀切幸さん age 25

Zakka Owner